

取り扱い説明書

BGV型 BC製 バルブ式ゲージ(液面計)

BGV型バルブ式ゲージは、ボイラ・圧力容器・水(油)タンク用の液面計で、小型軽量で取付けが容易にできますので、小容量タンクにも適しております。

【ご注意】

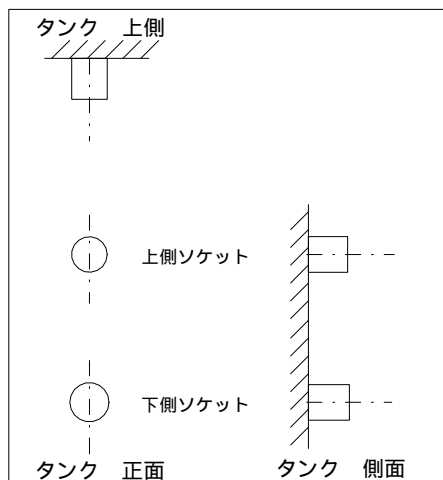
- 1) 液面計のバルブはご使用時「全開」でご使用下さい。
中間位置の場合チャッキボールが作動致しません。
- 2) チャッキボールはガラス管破損時の流体の流失を抑制するもので、完全に閉止することはできません。
また、作動にはガラス管破損部分より上に150~200mm以上の水頭圧が必要です。

【取付前のご確認】

- 1) 製品がご使用条件に合っているかご確認下さい。
 - ・最高使用圧力：BGV-1型 0.2MPa/ BGV-2型 0.7MPa以下
 - ・取付部寸法：G 1/2(15Aストレーツ)
 - ・最高使用温度：180 以下
- 2) 本製品はガソリン等引火性の高い液体及び毒性の強い液体にはご使用になれません。

【取付前のご注意】

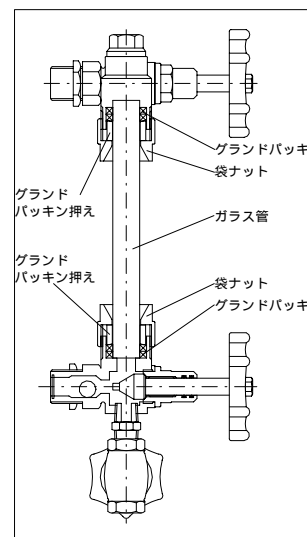
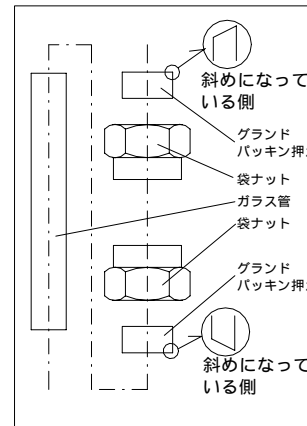
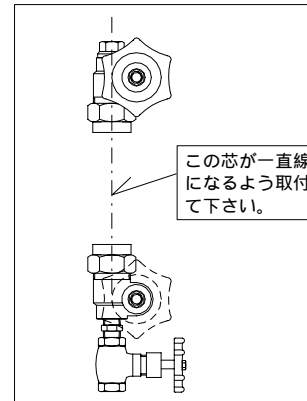
- 1) タンク等の液面計取付部分には十分な強度が必要です。
強度不足の場合、液体の量、圧力の変化等により取付部にゆがみが発生しガラス管が破損します。
- 2) 上下取付部分の芯が正しくでているかご確認下さい。



上下ソケットの芯がずれていると、ガラス管が破損します。

上下ソケットの「」の芯が一直線上にある。
上下ソケットの「」の芯が一直線上にある。
上下ソケットの「」の芯が平行である。

【取付方法】



- 1) 取付部にバルブを取付ます。
ねじ部にシール材を使用しねじ込み、上下バルブの向き(ガラス管の入る部分の芯が一直線)を合わせロックナットでしっかりと固定します。
- 2) 上下バルブより・袋ナット・グラウンドパッキン押しグラウンドパッキンを取り外します。
- 3) ガラス管を用意します。
- 4) ・下部グラウンドパッキン押し・下部袋ナット・上部袋ナット・上部グラウンドパッキン押しの順でガラス管に通します。
各製品の向きに注意して下さい。
- 5) ガラス管を取付ます。
この時、上下のグラウンドパッキンは必ず取り外しておいて下さい。
- 6) ガラス管を上部バルブに差し込み上に押し上げ、下部バルブに差し込みます。
- 7) 下部のグラウンドパッキンを取付ます。
パッキンには一ヶ所切れ目が有ります、1枚目と2枚目の切れ目を180°ずらして下さい。
- 8) グラウンドパッキン押さえをセットし袋ナットをかるくねじ込みます。
- 9) 上部も同じ要領でグラウンドパッキン、グラウンドパッキン押さえをセットし袋ナットをかるくねじ込みます。
- 10) この状態で再度、各部の芯が正しく出ているか確認します。
- 11) ガラス管を下に押し下部バルブに密着しているか確認し、次に上下の袋ナットを手で回せなくなるまで締め込みます。
- 12) 手締めの状態の袋ナットをスパナで約1/4~1/2回転締め込んで下さい。
締め込む強さは内部の流体が漏れない程度。
強く締めすぎたり、正しく芯が出ていない場合ガラス管が破損する可能性があります。
- 13) 上下のバルブを「全開」にして、タンクに液体を入れご使用時の状態にします。
- 14) 上部のバルブを「全開」にします。
下部のバルブを少しずつゆっくり開き「全開」にします。
- 15) 各部分に漏れが無いか確認して下さい。
ガラス管取付部に漏れが有る場合は、袋ナットを少しずつ増し締めして下さい。